

外国語(英語)問題冊子

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 英語Ⅰ、英語Ⅱのどちらか1題を選択し解答してください。
3. 試験時間は、60分です。
4. 試験問題についての質問は、受けつけません。
5. 試験開始後ただちに解答用紙の中の受験番号記入欄に受験番号を記入し、選択した英語Ⅰ、英語Ⅱのどちらかを○で囲んでください(氏名は記入しないでください)。
6. 解答は、日本語で行ってください。
7. 設問に対する解答に当たっては、その設問番号を解答用紙に明記してください。また、解答用紙には裏面もありますが、解答用紙1枚で収めるようにしてください。
8. 問題冊子・解答用紙に汚損等がある場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

2020年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

外国語 英語 I

次の英文を読んで、600字程度の日本語で要約しなさい。

英語問題は、著作権保護のため公開いたしません。

出所: Melumad, N. D. and D. Nissim, "Line-Item Analysis of Earnings Quality," *Foundations and Trends® in Accounting*, vol 3, nos 2-3, now Publishers Inc., 2008, pp. 15-16. (一部修正)

2020年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

外国語 英語 II

次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

英語問題は、著作権保護のため公開いたしません。

出所：Maddux, W. W., Kim, P. H., Okumura, T., & Brett, J. (2012). Why "I'm Sorry" doesn't always translate. *Harvard business review*, 90 (6). (一部修正)

2020年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

外国語 英語 II

- (1) 下線部①に関して、日米では、“I'm sorry”の意味はどのように異なるのか、課題文に即して250字程度で説明しなさい。
- (2) 下線部②を日本語に訳しなさい。
- (3) 下線部③に関して、一般的な日本人と交渉を円滑にすすめるためには、「謝罪」をどのように効果的なツールとして使えばよいのか、課題文に即して200字程度で説明しなさい。